

2020年7月31日

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う教育学研究科大学院入試  
及び学士入学試験における対応について

京都大学大学院教育学研究科では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を受け、  
下記のとおり対応いたします。

記

**海外在住**で、新型コロナウイルスの影響により、郵送による募集要項の入手ならびに出願書類の提出  
が困難などの状況がございましたら、教務掛 (020kyokyo2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) まで相談してく  
ださい。

【対象となる入学試験（2020年度に実施する以下の入学試験）】

教育学研究科修士課程入学試験（研究者養成プログラム・教育実践指導者養成プログラム）、  
教育学研究科博士後期課程入学試験（研究者養成プログラム・外国人留学生特別選抜含む）、  
教育学部学士入学試験

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、第2次試験（口頭試験、学士入学入試  
は面接試験）を ZOOM で実施<sup>\*</sup>する場合があります。ZOOM 実施の場合は、第1次試験  
合格者に送付する「第2次試験についての注意事項」で、詳細をお知らせします。

8月28日（金）から9月1日（火）試験時点までの間に緊急事態宣言が京都府に発令  
されるなど試験実施が困難となった場合、試験を延期します。延期した入試の期日と方式  
は、延期を決定した際にお知らせします。

なお、下記に該当する者は、第1次試験を受験することはできません。事前もしくは当日に教育学  
研究科教務掛 (020kyokyo2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) まで、メールもしくはお電話にてご連絡く  
ださい。事前もしくは当日に連絡があり、疾病等により受験できなかったことを証明する医師の診断書  
等の提出があった者は、2月に実施を予定している追試験を受験できます。海外在住で第1次試験実  
施時に帰国もしくは渡日できない者は、パスポートの出国が確認できるページ（写）等、第1次試験  
時に、日本に滞在していなかったことを証明する資料を提出願います。追って、該当の者に追試験の  
詳細を連絡します。

記

- ・新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者
- ・試験の14日前から当日までに、保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者
- ・試験の7日前から当日までに発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある者
- ・海外在住で第1次試験実施時に帰国もしくは渡日できない者

【対象となる入学試験（2020年度に実施する以下の入学試験）】

教育学研究科博士後期課程入学試験（臨床実践指導者養成プログラム）

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、第2次試験（口頭試験及び心理臨床事例研究論文審査）をZOOMで実施<sup>※</sup>する可能性があります。日程は変更しません。

ZOOM実施の場合は、第1次試験合格者に送付する「第2次試験についての注意事項」で、詳細をお知らせします。

※ZOOMで実施する場合について

第2次試験（口頭試験）を対面形式での試験からオンライン試験に変更する可能性があります。

原則、Zoomのシステム要件（<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-Windows-macOS-Linux>）を満たしたノートPCまたはデスクトップPC（マイクロフォン及びカメラ機能付き）を使用してください。また、受験に際し、良好かつ安定的なインターネット環境を確保してください。

なお、使用方法を事前に確認してください。

- ・ [接続・ビデオ・オーディオのテスト](#)
- ・ [ZOOMの使用マニュアル](#)

お問い合わせ先

教育学研究科教務掛

メールアドレス：[020kyokyo2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:020kyokyo2@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

電話番号：075-753-3010